

☆すまいるQ&A☆

Q1. 「すまいる」の名称の由来は？

A. 「すまいる」とは英語のsmile（スマイル）。日本語に訳すと「ほほえみ、笑顔」の意味です。「すまいる」とわざと平仮名にした理由は、存在感を強調したいからです。何があっても、どんな時も「笑顔」、盲ろう者に「ほほえみ」を！そんな思いから「すまいる」としました。私たちと一緒に笑顔で明るく過ごしましょう。

Q2. 「視聴覚二重障害者」とは？

A. 目と耳の両方に障害のある人を「視聴覚二重障害者」といいます。一般的には、「盲ろう者」という言葉が知られるようになってきました。しかし、「盲ろう者」というと「盲」のイメージが先行します。では、「ろう盲者」は？これは「ろう」のイメージが強いですね。私たちは「盲ろう者」も「ろう盲者」もみんなが一体となって、社会参加を果たす事を目指します。そこで、私たちはあえて「視聴覚二重障害者」と呼ぶ事にしました。「盲ろう者」「ろう盲者」「盲難聴者」「弱視ろう者」などのタイプがあります。また、「視聴覚重複障害者」と呼ぶ場合もあります。このパンフレットでは「視聴覚二重障害者」を便宜上、「盲ろう者」と表す事にします。

Q3. 「盲ろう者」はどのようにコミュニケーションするの？

A. 「盲ろう者」は目と耳という情報を得るための重要な器官に同時に障害を受けているため、目で見たり、耳で聞くことができません。そこで、主に次の方法でコミュニケーションが可能です。

1. 指点字
 2. 手話・触手話
 3. 手書き（手のひらなどに指で文字を書く方法）
 4. ノートテイク・PC・拡大筆記・点字ディスプレイ
 5. 音声（残存張力を活用する方法）
- ※詳しくはホームページをご覧ください。



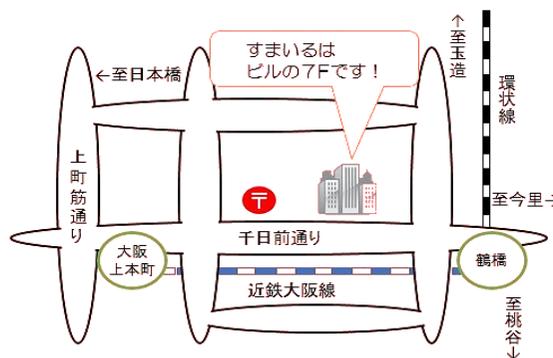
☆主な活動内容☆

- 日中活動…手芸（手編み、さをり織り等）、各種工作、手話や点字等のコミュニケーション学習、ICT（PCやスマホ等）etc. 和太鼓等のクラブ活動、社会見学のレクリエーション、その他、各種活動を行っています。また、2017年3月より盲ろう者に特化したグループホームをオープン！日常生活支援も行っています。
 - 月曜日：健康・リフレッシュ
日常生活&自立訓練
 - 火曜日：レク&リラクゼーション
 - 木曜日：創作・芸術 ビジネスマナー
グループカウンセリング
 - 金曜日：すまいるワークス
ICT1（PC・スマホ学習）
ICT2（点字学習）
 - 土曜日：プエノスティアス ホームルーム
- ※内容は変更になる場合があります。また、社会見学等の外出活動や小旅行もあります。詳細はすまいるへお問い合わせください。

活動時間：午前10時～午後3時20分

<アクセス>

- 市営地下鉄千日前線「鶴橋駅」1号出口 徒歩約5分
- JR環状線「鶴橋駅」中央改札口徒歩約8分



NPO法人 視聴覚二重障害者福祉 センターすまいる



☆盲ろう者のための総合支援
☆社会参加支援、日中活動支援

- ・就労継続支援B型事業
- ・共同生活援助事業（グループホーム新規事業）
- ・同行援護事業、居宅介護事業、訪問介護事業



〒543-0028

大阪市天王寺区小橋町2-12上本町NEXTAGE7階

TEL : 06-6776-2000

FAX : 06-6776-2012

E-mail : info@db-smile.jp

HP : http://db-smile.jp/

Twitter : https://twitter.com/deafblindsmile

☆すまいるとは？(ここは、何をしている場所でしょうか?)☆

簡単にいえば、目と耳の両方に障害のある盲ろう者を中心とした「日中活動」の場であり、「日常の憩い」の場です。また、障害の種類を問わず、いろんな人が遊びに来てくれます。時には外国の人との交流もあり、異文化交流も盛んです。では、具体的に何をしているのでしょうか。以下に主な事業内容をご紹介します。

■日中活動

盲ろう者が自主製品を作り、各地で行われるバザーや障害者作品展などへ積極的に出品・販売しています。

■各種相談(ピア・カウンセリング等を含む)

盲ろう者(児)やその家族の方が抱えるさまざまな悩みなどの相談を受けたり、問い合わせにお答えします。盲ろう児の教育についての相談も応じています。専門のカウンセラーが対応いたします。

■生涯学習開催

盲ろう者が学びたい事や知りたい事、興味がある事を楽しみながら学ぶ事は新しい自分を発見するチャンスとなるはず。情報交換をしながら、楽しく学びましょう。たとえば、パソコン、料理、芸術、講演の各種ワークショップの開催。また、セミナーを開いたり、識字、触手話、点字の学習も行っています。

■日常生活用具・福祉機器等の展示

日常生活用具・福祉機器用品を展示し、それぞれの盲ろう者に適した便利で、使いやすいものを紹介します。手に取って、ご自由に体験してください。

■盲ろう者向け通訳・介助技術養成講習会の開催

通訳・介助者が盲ろう者の活動に不可欠です。当事者のニーズに応えられるよう通訳・介助技術の勉強会や研修会を行います。

■各種クラブ活動

今みんなが熱中しているのは「和太鼓クラブ」活動です。

■点字版・拡大文字版・墨字版・電子データの刊行物などの図書貸し出し

盲ろう者、弱視ろう者、通訳・介助者のニーズに合わせて、情報資料を収集し、全ての人が見やすいパンフレット、情報誌を作るサービスです。

■同行援護事業・居宅介護事業の派遣サービス

同行援護事業・居宅介護事業の派遣サービスもごさいます。お気軽にご相談ください。

■介護保険事業

65才以上の方にもホームヘルパーを派遣いたします。お気軽にご相談ください。

■「オープンすまいる」(2013年度実施)

「オープン・ハウス」等とよくいわれていますね。これを参考に、「オープンすまいる」としてすまいるをみなさんに開放しています。基本的には土曜日の夜(不定期)に「ナイト・バー」形式で、盲ろう者と交流ができます。また、ダーツやビリヤード、その他、皆さんで楽しめる企画もあります。

■グループホーム「すまいるレジデンス for the DeafBlind(愛称、ミッキーハウス)」

2017年より盲ろう者の共同生活支援事業としてのグループホームを開所しました。定員10名。詳細はお問い合わせください。

Welcome to SMILE !

☆会員募集&すまいるへのお誘い☆

私たち盲ろう者は目が見えなくて、その上に耳も聞こえません。事務所での日常の活動だけでなく、外に飛び出して、バラエティー豊かな取り組みも行っています。時には海外にも出かけて行きます。そんな私たちすまいるを一人でも多くの方に知っていただきたいと願い、会員を募っています。

会員の方へ機関紙「あいらび すまいる通信」を年3回お届けしています。笑いあり、涙ありの私たちすまいるの姿を凝縮した一冊です。ぜひ、ご購入ください。

もちろん、会員でない方でもご自由に遊びに来てください。すまいるで手話や点字などに触れ、盲ろう者やろう者、その他の新しい仲間との出会いを作ってみませんか!?

すまいる一同、皆様からのご入会を心よりお待ちしております。

☆会員の種類☆

■正会員：年会費 3,000円(盲ろう者のみ)

※総会などでの発言権・議決権があります。

■賛助会員：年会費 2,000円

一口2,000円からご入会いただけます。

■団体会員：年会費一口10,000円

すまいるを財政面で支援してくださる団体の皆様に、ご入会をお願いしています。全ての会員の方に機関紙(3回)、行事案内(随時)をお送りいたします。

振込先：郵便振替口座 00910-4-152632

名義：視聴覚二重障害者福祉センターすまいる



このパンフレットは2017年4月改訂版です。

